＜領域：人間と社会＞

人間の尊厳と自立

問題 1 Aさん（78歳，女性，要介護3）は，訪問介護（ホームヘルプサービス）を利用している。72歳から人工透析を受けている。透析を始めた頃から死を意識するようになり，延命治療を選択する意思決定の計画書を作成していた。

しかし，最近では，最期の時を自宅で静かに過ごしたいと思い，以前の計画のままでよいか気持ちに迷いが出てきたので，訪問介護（ホームヘルプサービス）のサービス提供責任者に相談した。

サービス提供責任者の対応として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1「この計画書は，医療職が作成するものですよ」

2「一度作成した計画書は，個人の意向で変更するのは難しいですよ」

3「意思確認のための話合いは，何度でもできますよ」

4「そんなに心配なら，特別養護老人ホームに入所できますよ」

5「この計画書は，在宅ではなく病院での治療を想定したものですよ」

問題 2 利用者の意思を代弁することを表す用語として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 インフォームドコンセント(informed consent)

2 ストレングス(strength)

3 パターナリズム(paternalism)

4 エンパワメント(empowerment)

5 アドボカシー(advocacy)

人間関係とコミュニケーション

問題 3 他者とのコミュニケーションを通した自己覚知として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 自己の弱みより強みを重視する。

2 自己の感情の動きとその背景を洞察する。

3 自己の行動を主観的に分析する。

4 自己の私生活を打ち明ける。

5 自己の価値観を他者に合わせる。

問題 4 高齢者とのコミュニケーションにおける配慮として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 相手と視線が合わせられる位置で話す。

2 相手には座ってもらい，自分は立ったまま話す。

3 初対面のときから相手と密着した距離で話す。

4 相手の表情があまり見えない薄暗い場所で話す。

5 たくさんの人がいる，にぎやかな場所で話す。

社会の理解

問題 5 地域包括ケアシステムでの自助・互助・共助・公助に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 自助は，公的扶助を利用して，自ら生活を維持することをいう。

2 互助は，社会保険のように制度化された相互扶助をいう。

3 共助は，社会保障制度に含まれない。

4 共助は，近隣住民同士の支え合いをいう。

5 公助は，自助・互助・共助では対応できない生活困窮等に対応する。

問題 6 「働き方改革」の考え方に関する記述として，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 長時間労働は日本社会の特質で，時間外労働の限度の設定は困難である。

2 有給休暇の取得よりも，働くことが優先される。

3 働く人々のニーズに応じた，多様な働き方を選択できる社会の実現を図る。

4 正規雇用労働者と非正規雇用労働者の待遇の格差が存在することは，当然である。

5 「働き方改革」は，中小企業は対象でない。

（注）ここでいう「働き方改革」とは，「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」に基づく諸施策の実施のことである。

問題 7 Bさん（80歳，女性，要介護1）は，身寄りがなく一人暮らしをしている。老齢基礎年金で暮らしてきたが，貯金が少なくなり，生活が苦しくなってきた。このため 2 万円の家賃支払いも困難になり，通所介護事業所のC生活相談員に，費用がかかる通所介護（デイサービス）の利用をやめたいと言ってきた。C生活相談員の対応として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 介護支援専門員（ケアマネジャー）に，通所介護（デイサービス）の利用中止を依頼する。

2 介護支援専門員（ケアマネジャー）に，サービス担当者会議で利用中止の検討を依頼する。

3 福祉事務所に相談するように助言する。

4 これまでどおりの利用を説得する。

5 無料で利用できる地域の通所型サービスを探す。

問題 8 2015年度（平成27年度）以降の社会保障の財政に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 後期高齢者医療制度の財源で最も割合が大きいものは，後期高齢者の保険料である。

2 社会保障給付費の財源では，税の占める割合が最も大きい。

3 生活保護費の財源内訳は，社会保険料と税である。

4 国の一般会計予算に占める社会保障関係費の割合は，30％を超えている。

5 社会保障給付費の給付額では，医療費の構成割合が最も大きい。

問題 9 介護保険制度の被保険者に関する次の記述のうち，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 加入は任意である。

2 第一号被保険者は，65 歳以上の者である。

3 第二号被保険者は，20 歳以上 65 歳未満の医療保険加入者である。

4 第一号被保険者の保険料は，都道府県が徴収する。

5 第二号被保険者の保険料は，国が徴収する。

問題 10 介護予防・日常生活支援総合事業に含まれる事業として，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 家族介護支援事業

2 予防給付

3 介護給付

4 権利擁護事業

5 第一号訪問事業（訪問型サービス）

問題 11 障害福祉計画に関する次の記述のうち，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 厚生労働大臣は基本的な指針を定めなければならない。

2 都道府県による策定は努力義務である。

3 市町村による策定は努力義務である。

4 障害児福祉計画とは計画期間が異なっている。

5 文化芸術活動・スポーツの振興についての目標設定をしなければならない。

問題 12 Dさん（60歳，女性）は，交通事故で下肢に障害が生じた。現在，入院中のDさんは退院後，在宅での生活を続けるために，「障害者総合支援法」の障害福祉サービス（居宅介護）の利用を希望している。Dさんが障害福祉サービス（居宅介護）を利用するための最初の手続きとして，最も適切なものを１つ選びなさい。

1 地域包括支援センターに相談する。

2 医師の診断書を居住する市町村に提出する。

3 障害福祉サービス（居宅介護）を提供している事業所と契約する。

4 居住する市町村の審査会に，障害福祉サービス（居宅介護）の利用を申し出る。

5 居住する市町村の担当窓口に，障害福祉サービス（居宅介護）の支給申請をする。

（注）「障害者総合支援法」とは，「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。

問題 13 2018年度（平成30年度）に創設された共生型サービスの対象となるサービスとして，正しいものを１つ選びなさい。

1 訪問看護

2 共同生活援助（グループホーム）

3 同行援護

4 通所介護（デイサービス）

5 通所リハビリテーション

問題 14 自閉症（autism）のEさん（22歳，男性，障害支援区分5）は，就労支援施設に通所している。こだわりが強く，毎月購入している雑誌を処分するとパニックになってしまう。「障害者虐待防止法」の視点を踏まえて，Eさんの気持ちが安定するように，施設の介護福祉職がEさんにかける言葉として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1「決まりですから捨てますよ」

2「読みたい雑誌はとっておきましょう」

3「古紙として再生利用しますからね」

4「Eさんにこの雑誌をあげるわけにはいかないんですよ」

5「次の新しい雑誌がきますよ」

（注）「障害者虐待防止法」とは，「障害者虐待の防止，障害者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

問題 15 成年後見制度に関する次の記述のうち，適切なものを 1 つ選びなさい。

1「2018 年（平成 30 年）の全国統計」によれば，補助，保佐，後見のうち，最も多い申立ては後見である。

2「2018 年（平成 30 年）の全国統計」によれば，親族後見人が 7 割を占めている。

3 成年後見人は，施設入所の契約だけでなく介護も行う。

4 任意後見制度では，候補者の中から家庭裁判所が成年後見人を選任する。

5 成年後見制度利用支援事業では，成年後見人への報酬は支払えない。

（注）「2018 年（平成 30 年）の全国統計」とは，「成年後見関係事件の概況－平成30年1月～12月－」（平成 31 年 3 月最高裁判所事務総局家庭局）のことである。

問題 16 生活保護法における補足性の原理の説明として，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 国の責任において保護を行う。

2 全ての国民に無差別平等な保護を行う。

3 健康で文化的な生活を維持できる保護を行う。

4 資産・能力等を活用した上で保護を行う。

5 個人または世帯の必要に応じて保護を行う。

＜領域：介護＞

介護の基本

問題 17 Fさん（72歳，女性，要介護2）は，中等度の認知症（dementia）があり，自宅で夫と生活している。ある日，訪問介護員（ホームヘルパー）が訪問すると，夫が散乱したコーヒー豆を片づけていた。Fさんは，「わからなくなっちゃった」と言っていた。訪問介護員（ホームヘルパー）が夫に事情を聞くと，「今も日課でコーヒーを豆から挽（ひ）いて入れてくれるんだが，最近は失敗することが多くなって，失敗すると自信を失ってしまうしね。でも，毎朝，『コーヒーを入れなくちゃ』と言うんだ」と寂しそうに話した。

訪問介護員（ホームヘルパー）の夫への助言として，最も適切なものを1つ選びなさい。

1「そばにいて，Fさんと一緒にコーヒーを入れてはどうですか」

2「Fさんと一緒に，喫茶店にコーヒーを飲みに行ってはどうですか」

3「おいしいコーヒーを買ってきて二人で飲んではどうですか」

4「私がFさんからコーヒーの入れ方を教えてもらいましょうか」

5「新しいコーヒーメーカーを買ってはどうですか」

問題 18 Gさん（80歳，女性，要介護3）は，脳卒中（stroke）の後遺症により左片麻痺があり，からだを思うようにコントロールができず，ふらつきが見られる。以前は，2 週間に一度は美容院で長い髪をセットしてもらい，俳句教室に行くのを楽しみにしていた。病気になってからは落ち込むことが増え，介護が必要になったため，介護老人福祉施設に入所した。

ノーマライゼーション（normalization）の考え方を踏まえた，Gさんへの生活支援として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 洗髪しやすいように，長い髪のカットを勧める。

2 共同生活のため，夕食は施設の時間に合わせてもらう。

3 落ち込んでいるため，居室での生活を中心に過ごしてもらう。

4 おしゃれをして，施設の俳句クラブに参加するように勧める。

5 転倒予防のため，車いすを使用してもらう。

問題 19 ICF（International Classification of Functioning, Disability and Health：国際生活機能分類）の視点に基づく環境因子と心身機能の関連を表す記述として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 電気スタンドをつけて，読書を楽しむ。

2 車いすを使用して，美術館に行く。

3 聴力が低下すると，コミュニケーションがうまくとれない。

4 ストレスが溜まると，活力が低下する。

5 床面の性状が柔らかいと，バランスを崩す。

問題 20　Hさん（80歳，女性，要介護1）は，アルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）である。20年前に夫が亡くなった後は，ずっと一人暮らしをしている。これまでの生活を続けていきたいので，訪問介護（ホームヘルプサービス）を利用することにした。

訪問介護員（ホームヘルパー）のHさんへの対応として，最も適切なものを1つ選びなさい。

1 Hさんの意向を確認して，今までどおり畳で布団の使用を継続した。

2 入浴後，手ぬぐいで体を拭いていたが，バスタオルに変更した。

3 訪問介護員（ホームヘルパー）の判断で，食事の前にエプロンをつけた。

4 整理整頓のために，壁に立てかけてあった掃除機を押し入れに片づけた。

5 Hさんの気持ちを切り替えるために，家具の配置を換えた。

問題 21「平成30年版高齢社会白書」（内閣府）で示された65歳以上の者の家庭内事故の発生割合が最も高い場所（屋内）として，正しいものを1つ選びなさい。

1 階段

2 台所・食堂

3 風呂場

4 トイレ

5 居室

問題 22 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）での介護に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 テレビのニュースを見て，新しい出来事を覚えてもらう。

2 利用者それぞれの要求には応えられないので，同じ日課で過ごしてもらう。

3 利用者の，現在よりも過去の身体的・精神的状態の把握が優先される。

4 利用者の，なじみのある人や店との関係は継続していく。

5 環境に慣れるまでは，車いすでの移動を勧める。

問題 23 訪問介護事業所のサービス提供責任者の役割に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 利用者の生活課題に沿って，居宅サービス計画書を作成する。

2 具体的な援助目標及び援助内容を記載した訪問介護計画書を作成する。

3 利用者の要望に応じて，他の事業所との利用調整を行う。

4 判断能力が十分でない人に対して，日常的な金銭管理を行う。

5 居宅サービス事業者を招集して，サービス担当者会議を開催する。

問題 24 介護の実践における多職種連携に関する次の記述のうち，最も適切なものを1つ選びなさい。

1 医師が多職種連携の中心となる介護実践のことである。

2 民生委員やボランティアは，多職種連携のチームから除かれる。

3 医療と介護の連携とは，利用者の体調不良時に医療機関を受診させることを指す。

4 要介護度の改善を優先して，多職種連携によるケアプランを作成する。

5 利用者のケアの方向性に関する情報を共有して，課題の解決に取り組む。

問題 25 介護福祉職の倫理に関する次の記述のうち，最も適切なものを1つ選びなさい。

1 介護の技術が伴わなくても，利用者の要望を最優先に実施した。

2 利用者が求めた医行為は，実施が可能である。

3 個人情報の取扱いについて，利用者に説明して同意を得た。

4 暴力をふるう利用者を自室から出られないようにした。

5 業務が忙しかったので，施設の廊下で職員同士の打合せを行った。

問題 26 高齢者介護施設で，MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）の保菌者が確認されたときの対応に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 入所者全員の保菌の有無を調べる。

2 接触感染予防策を実施する。

3 保菌者のレクリエーションへの参加を制限する。

4 保菌者は最初に入浴する。

5 通常用いられる消毒薬は無効である。

コミュニケーション技術

問題 27 直面化の技法に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 利用者の感情と行動の矛盾点を指摘する。

2 うなずきやあいづちを用いて，利用者の話を促す。

3 利用者が話した内容を，整理して伝える。

4 利用者が話した内容を，別の言葉を使って簡潔に返す。

5 「はい」や「いいえ」だけで答えられる質問をする。

問題 28 意欲が低下した人とのコミュニケーションの基本として，最も優先すべきものを 1 つ選びなさい。

1 考え方を変えるように促す。

2 早く元気を出すように励ます。

3 意欲が自然に回復するまで待つ。

4 意欲低下の背景を考える。

5 自己決定してもらうのは避ける。

問題 29 構音障害のある利用者とのコミュニケーションに関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 閉じられた質問の活用を控える。

2 聞き取れないところは，再度言ってもらう。

3 はっきりと発音するように促す。

4 耳元で大きな声で話しかける。

5 筆談の活用を控える。

問題 30 視覚障害者とのコミュニケーションに関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 挨拶するときは後ろから声をかける。

2 話しかけることは最小限にとどめる。

3 聴覚，触覚，嗅覚を活用する。

4 声の強弱などの準言語の活用は控える。

5 方向を示すときは「あちら」「そちら」と表現する。

次の事例を読んで，問題 31，問題 32 について答えなさい。

〔事例〕

Jさん（20歳，男性）は，中度の知的障害を伴う自閉症（autism）があり，2 か月前から就労継続支援B型事業所を利用している。Jさんは，日常生活に関することは自分の感情を伝えることができるが，他者の感情を読み取ることや抽象的な言葉の理解は苦手である。また，社会的な善悪に照らして自分の言動を判断することが難しい。

ある日，事業所で作業中にJさんが興奮して他の利用者を叩（たた）いた。介護福祉職は二人を引き離し，Jさんを個室に連れて行って対応した。作業終了後，同居している家族にJさんの出来事を伝えた。

家族はJさんに，「どうしてそんなことをするの。いつもだめなことばかりして」とイライラした口調で叱った。

問題 31 Jさんを個室に連れて行ったときの，介護福祉職のJさんに対する最初の言葉かけとして，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1「人を叩(たた)くのは許されません」

2「相手の気持ちを想像しましょう」

3「自分のしたことを反省しましょう」

4「ここで話をしましょう」

5「なぜ叩(たた)いてしまったのですか」

問題 32 Jさんを叱った家族への介護福祉職の対応として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 叱ることは正しいと支持する。

2 家族の対応は間違っていると否定する。

3 Jさんへのこれまでの対応や思いを聴く。

4 家族の対応には介入せずに黙認する。

5 介護福祉職の指示どおりに対応するように伝える。

次の事例を読んで，問題 33，問題 34 について答えなさい。

〔事例〕

Kさん（80歳，男性）は，中等度の認知症（dementia）があり，認知症対応型共同生活介護（グループホーム）に入居中である。16時頃，Kさんが L介護福祉職に，「仕事は終わりました。家に帰ります」と伝えてきた。その後，L介護福祉職がKさんの居室を訪問すると，Kさんは，「早く家に帰らなくては…」と言いながらタンスから衣類を取り出していた。

問題 33 L介護福祉職が居室を訪問したときに，最初にとる対応として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 衣類をタンスへ戻すように促す。

2 居室から出ないようにお願いする。

3 ここに入居したことを覚えていないのかと質問する。

4 ここは仕事場ではないことを説明する。

5 挨拶しながら表情や行動を観察する。

問題 34 客観的事実を表す介護記録として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 16時頃，「仕事は終わりました。家に帰ります」という発言があった。

2 自宅のことが心配になって「家に帰る」という発言があった。

3 不安時に無断外出が心配されるため，様子の観察が必要と考える。

4 認知症（dementia）が悪化し，ここがどこなのかを理解していないようだ。

5 帰宅願望があったが，特に問題はなかった。

生活支援技術

問題 35 一戸建ての住宅に暮らす利用者の地震対策に関する訪問介護員（ホームヘルパー）の助言として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 家具には，キャスターをつける。

2 書棚の上部には，重い物を収納する。

3 食器棚は，ガラス扉を外す。

4 外への避難経路は，玄関の 1 方向とする。

5 非常時に持ち出す物は，リュックサックにまとめておく。

問題 36 介護保険の給付対象となる住宅改修を利用してトイレを改修するとき，介護福祉職が助言する内容として，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 開き戸は，自動ドアに変更できる。

2 和式便器の上に，腰掛け便座を設置できる。

3 滑りにくい床材に変更できる。

4 取り外しが可能な手すりを設置できる。

5 現在使用している洋式便器に，洗浄機能を付加できる。

問題 37 ユニバーサルデザイン(universal design)の 7原則に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 高齢者が優先的に使用できる。

2 使い方を統一する。

3 情報伝達の手段は一つにする。

4 使用するためには訓練が必要である。

5 誰にでも使える大きさと広さが確保されている。

問題 38 次の記述のうち，高次脳機能障害（higher brain dysfunction）による着衣失行のある人に対する着衣の介護として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 着替えができない理由を本人に確認する。

2 左右がわかるように衣類に 印 をつける。

3 着衣の前に全ての手順を口頭で指示する。

4 衣服を畳んで渡す。

5 着衣の方法を毎回変えるように勧める。

問題 39 更衣のための介護に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 手指の細かな動作が難しい利用者に，マグネット式のボタンを勧める。

2 認知症（dementia）のある利用者に，ボタンエイドの使用を勧める。

3 下肢の筋力低下のある利用者に，立位で更衣をするように勧める。

4 視覚障害のある利用者に，ソックスエイドの使用を勧める。

5 片麻痺のある利用者に，袖ぐりの小さい上衣を勧める。

問題 40 介護老人保健施設の利用者の身じたくに関する専門職の役割として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 介護支援専門員（ケアマネジャー）は，洗面時の関節可動域の制限を改善する。

2 支援相談員は，着脱に使用する福祉用具を選定する。

3 栄養士は，破損した義歯を修復する。

4 看護師は，糖尿病（diabetes mellitus）に伴う管理が必要な利用者の爪切りを行う。

5 理学療法士は，身体状況に合わせて衣類を作り直す。

問題 41 次の記述のうち，ベッドから車いすへの移乗介護で最初に行うこととして，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 移乗の目的を説明して同意を得る。

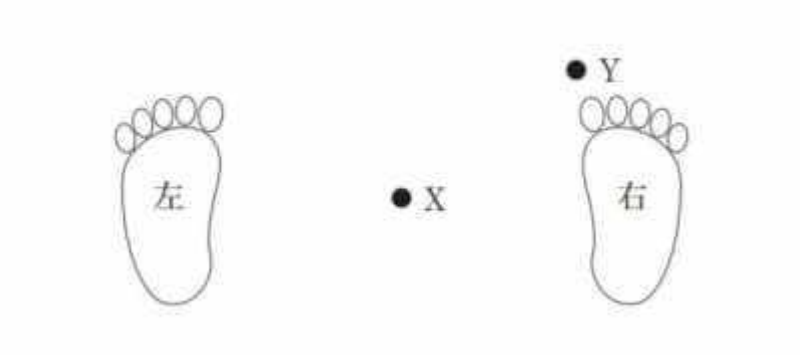
2 移乗の方法を説明する。

3 衣服を着替えてもらう。

4 車いすを介護しやすい位置に調整する。

5 ベッドの高さを調節する。

問題 42 立位をとり静止している利用者の重心線が，点Xから点Yに移動したときに考えられるふらつきとして，適切なものを 1 つ選びなさい。



1 左前方へのふらつき

2 右前方へのふらつき

3 左後方へのふらつき

4 後方へのふらつき

5 右後方へのふらつき

問題 43 右片麻痺の利用者が，手すりを利用して階段を昇降するときの介護に関する次の記述のうち，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 手すりが利用者の右側になるように声をかける。

2 階段を昇るとき，利用者の左後方に立つ。

3 階段を昇るとき，右足から出すように声をかける。

4 階段を降りるとき，利用者の右前方に立つ。

5 階段を降りるとき，左足から出すように声をかける。

問題 44 Mさん（78歳，女性）は，体格指数（BMI）は 18.7 である。病気や食事制限はない。この 1年間で体重が 2 kg減少し，「最近，歩くのが遅くなり，疲れやすくなった」と言っている。Mさんに普段の食生活を尋ねたところ，お茶漬けやうどんで済ますことが多いと答えた。

介護福祉職が食事バランスガイドを用いて摂取を勧める区分として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 主食

2 副菜

3 主菜

4 牛乳・乳製品

5 果物

問題 45 いすに座って食事をする利用者の姿勢を確保する介護として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 顎を上げてもらう。

2 テーブルは，肘がつき腕が自由に動かせるものを用意する。

3 テーブルと体の間を 30 cm離す。

4 体幹を後方に傾けてもらう。

5 いすに浅く座ってもらう。

問題 46 高齢者の食生活に関する助言として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 骨粗鬆症（こつそしょうしょう）（osteoporosis）の予防として，ビタミンD（vitamin D）の摂取を勧める。

2 高血圧症（hypertension）の予防として，果物の摂取を控える。

3 便秘の予防として，水分摂取を控える。

4 ドライマウス（dry mouth）の予防として，柔らかい食物を勧める。

5 逆流性食道炎（reflux esophagitis）の予防として，食後すぐに横になる。

問題 47 左半側空間無視のある利用者の食事介護として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 利用者の左側にトレー(tray)を置く。

2 トレー(tray)の右側に印をつける。

3 クロックポジションに従って配膳する。

4 食べる様子を観察して適宜食器の位置を変える。

5 利用者の右側にあるテレビをつけておく。

問題 48 清拭の介護として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 目のまわりは目尻から目頭に向かって拭く。

2 背部は患側を下にして拭く。

3 腹部は臍部(さいぶ)から恥骨部に向かって拭く。

4 両下肢は末梢(まっしょう)から中枢に向かって拭く。

5 皮膚についた水分は最後にまとめて拭く。

問題 49 利用者の状態に応じた入浴の介護として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 血液透析を受けている人は，透析直後に入浴する。

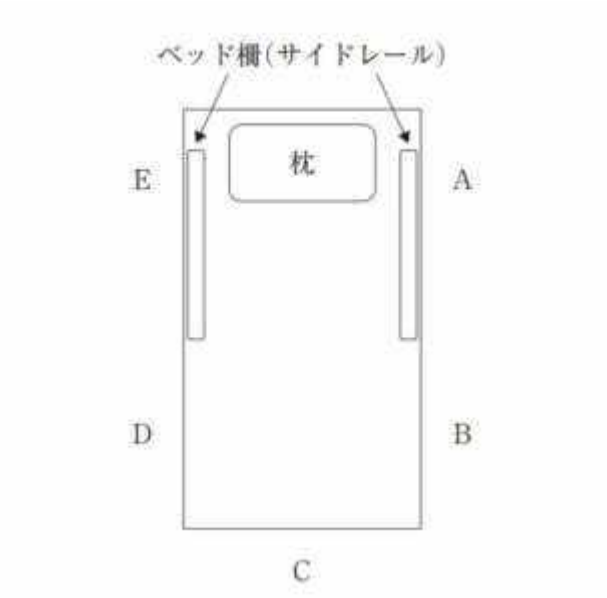
2 胃ろうを造設している人は，入浴を控える。

3 心臓機能障害がある人は，半身浴にする。

4 酸素療法を行っている人は，鼻カニューレを外して入浴する。

5 回腸ストーマを造設している人は，食後 1 時間以内に入浴する。

問題 50 右片麻痺のある利用者が，ベッドサイドでポータブルトイレを使用するときの設置場所として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。



1 A

2 B

3 C

4 D

5 E

問題 51 膀胱留置（ぼうこうりゅうち）カテーテルを使用している利用者への介護福祉職の対応として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 水分摂取を控えてもらう。

2 カテーテルが折れていないことを確認する。

3 採尿バッグは膀胱（ぼうこう）と同じ高さに置く。

4 尿漏れが見られたらカテーテルを抜去する。

5 尿量の確認は看護師に依頼する。

問題 52 解熱を目的にした坐薬（座薬）の挿入に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 挿入時は仰臥位（背臥位）で膝を伸ばす。

2 挿入時は腹式呼吸を促す。

3 坐薬（座薬）はとがっていない方から挿入する。

4 挿入後は坐薬（座薬）が排出されないことを確認する。

5 衣服を整えてから手袋を外す。

問題 53 肉入りのカレーを常温で保存し，翌日，加熱調理したときの食中毒の原因菌として，最も注意しなければならないものを 1 つ選びなさい。

1 ウエルシュ菌

2 カンピロバクター

3 サルモネラ菌

4 腸炎ビブリオ

5 黄色ブドウ球菌

問題 54 ノロウイルス（Norovirus）に感染した人の嘔吐物（おうとぶつ）のついた衣服の処理に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 嘔吐物（おうとぶつ）を拭き取ったペーパータオルはごみ箱に捨てる。

2 汚染された部分にアルコールを噴霧する。

3 汚染された部分を強くもみ洗いする。

4 嘔吐物（おうとぶつ）を取り除いた後，次亜塩素酸ナトリウム溶液につける。

5 40℃の湯で洗濯する。

問題 55 Aさん（85歳，女性，要介護 1 ）は，認知症（dementia）があり判断能力が不十分である。一人暮らしで，介護保険サービスを利用している。訪問介護員（ホームヘルパー）が訪問したときに，物品売買契約書を見つけた。Aさんは，「昨日，訪問販売の業者が来た」「契約書については覚えていない」と話した。

訪問介護員（ホームヘルパー）から連絡を受けたサービス提供責任者が，迅速にクーリング・オフの手続きを相談する相手として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 行政書士

2 消費生活センター

3 家庭裁判所

4 保健所

5 相談支援事業所

問題 56 眠れないと訴える高齢者に介護福祉職が行う助言として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 起床時に日光を浴びるように勧める。

2 日中，長い昼寝をするように勧める。

3 夕食後2時間以内に就寝するように勧める。

4 寝る前に緑茶を飲むように勧める。

5 決まった就床時刻を守るように勧める。

問題 57 施設における安眠を促すための環境に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 湿度は 20％以下に設定する。

2 寝衣は，体に密着した形のものを選ぶ。

3 冷暖房の風が，体に直接当たるようにする。

4 夜間の照明は，部屋全体がはっきり見える明るさにする。

5 介護福祉職同士の会話が響かないようにする。

問題 58 睡眠薬を服用している高齢者への介護福祉職の対応として，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 アルコールと一緒に服用してもらった。

2 服用後，1時間は起きているように伝えた。

3 日中，ふらつきがみられたので医師に伝えた。

4 通常の量では眠れないと言われたので，追加して飲むように伝えた。

5 体調に合わせて服薬時間を変更した。

問題 59 Bさん（83歳，女性）は，介護老人福祉施設に入所している。終末期で，「最期はこの施設で迎えたい」という本人の希望があり，家族もそれを望んでいる。昨日から死前喘鳴（しぜんぜんめい）が出現し，医師から，「あと数日でしょう」と言われた。

「呼吸が苦しそうだ」と言っている家族への介護として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1「自然な経過なので体位の工夫をして一緒に見守りましょう」

2「Bさんに意識はないので心配いらないですよ」

3「痰（たん）の吸引をすると楽になるので準備しますね」

4「Bさんを励ましてください」

5「すぐに救急車を呼びましょう」

問題 60 高齢者施設において介護福祉職が行う死亡後の介護について，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 ペースメーカーを取り除く。

2 口が閉じない場合は紐（ひも）で顎を固定する。

3 衣服は着衣がしやすい服を選ぶ。

4 全身清拭には水を使用する。

5 家族に，死亡後の介護を一緒に行うかどうかを確認する。

介護過程

問題 61 介護過程の目的に関する次の記述のうち，最も適切なものを1つ選びなさい。

1 利用者の価値観を変える。

2 利用者の療養上の世話をする。

3 利用者の経済的負担を軽減する。

4 利用者の望んでいる，よりよい生活を実現する。

5 利用者の生活習慣を改善する。

問題 62 介護計画の作成に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 抽出されたニーズを踏まえて目標を設定する。

2 内容が明確であれば支援方法の記載は省略する。

3 支援方法は「～させる」と使役文で記載する。

4 利用者の正しい理解を促すために専門用語を用いる。

5 計画の見直しの時期は決めない。

問題 63 介護計画の実施に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 介護福祉職の価値観に沿って実施する。

2 実施した状況は客観的に記録する。

3 計画の内容は実施の直前に家族に伝える。

4 他職種への経過報告は目標の達成後に行う。

5 利用者の満足度よりも目標の達成を優先する。

次の事例を読んで，問題 64，問題 65 について答えなさい。

〔事例〕

Cさん（75歳，男性，要介護 1 ）は，脳梗塞（cerebral infarction）を発症した。2 か月前から在宅復帰を目的として介護老人保健施設に入所している。次女は遠方から時々面会に来ているが，長女とは音信不通の状態が続いているCさんは現在，右片麻痺で歩行には杖（つえ）を使用している。

担当の理学療法士から，「レクリエーションには積極的に参加するなど意欲はあるが，歩行状態が思うように改善しないと悩んでいた」との報告があった。その後，歩行訓練やレクリエーションに参加しなくなり，居室のベッドで寝て過ごすことが多くなった。また，時々尿失禁をするようになった。

Cさんは，「自宅に帰りたいのに，このまま車いすになったらどうしよう」と担当の介護福祉職に打ち明けた。

問題 64 Cさんの介護過程の展開に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 長女から入所前の情報を収集する。

2 現状を再アセスメントし，生活課題を抽出する。

3 自宅に戻った後の介護計画を立案する。

4 尿失禁に対応する介護計画の実施を優先する。

5 介護計画の最終的な評価は理学療法士が担当する。

問題 65 次の記述のうち，Cさんの短期目標として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 車いすの使用方法を理解する。

2 居室のベッドで安静に過ごす。

3 次女との同居を実現する。

4 今まで以上に，意欲的に歩行訓練に取り組む。

5 居室を出てレクリエーションに参加する。

次の事例を読んで，問題 66，問題 67 について答えなさい。

〔事例〕

Dさん（77歳，男性，要介護 2 ）は，妻と二人で暮らしている。定年まで，高校の体育の教師で野球部の監督をしていた。起居動作に問題はないが，認知症（dementia）と診断されたため，現在，通所介護（デイサービス）を週 3 回利用している。

通所介護（デイサービス）では，短期目標を「役割を持ち意欲的に生活する（3 か月）」と設定し，体操を指導する役割をお願いしていた。実施 1 か月が経過した頃，テレビで高校野球を見たDさんは暗い表情で，「生徒を全国大会に連れて行けなかったのは私の責任だ」と嘆いていた。この日は，担当の介護福祉職が体操の指導をお願いしても，「今すぐ行かなければ」と断った。

問題 66 Dさんが体操の指導を断った理由の解釈として，最も可能性が高いものを 1 つ選びなさい。

1 介護福祉職に依頼されたため。

2 妻に会いに自宅に帰りたいため。

3 高校野球のことが気になっているため。

4 立ち上がり動作が不安定なため。

5 体育の授業を行うため。

問題 67 その後も体操の指導を継続していたDさんは，参加者から体操の順番が違うと指摘されて指導の意欲を失い，一人でいることが多くなった。しかし，体操の時間になると遠くからその様子を眺めていた。

Dさんが今後も現在の役割を継続するために，優先して取り組むべき課題として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 体操に対する関心を取り戻すこと。

2 体操の内容を変更すること。

3 体操を指導する自信を回復すること。

4 体操の正しい順番を学び直すこと。

5 指摘した参加者に謝ること。

問題 68 Eさん（70歳，女性，要介護 1 ）は，夫，長男と共に農業をしていた。半年前に脳梗塞（cerebral infarction）で左片麻痺になった。現在は介護老人保健施設に入所し，リハビリテーションに取り組んでいる。介護福祉職が居室を訪れたとき，Eさんが，「料理は苦手なの」「そろそろ夏野菜の収穫の時期ね。収穫は楽しいし，採れたての野菜を近所に配るとみんな喜ぶのよ」と言った。その後，「夫には家事に専念しなさいと言われているから…」とうつむいて言った。

介護福祉職は介護福祉職間のカンファレンス（conference）でEさんの思いを共有した。Eさんの思いとして，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 農業に関わっていきたい。

2 家事に専念したい。

3 後継者の育成に関わりたい。

4 家でのんびりしたい。

5 料理の自信をつけたい。

＜領域：こころとからだのしくみ＞

発達と老化の理解

問題 69 Aちゃん（1歳3か月）は，父親に抱かれて散歩中である。前方から父親の友人がやってきて，父親がにこやかに友人と話をしていると，Aちゃんは父親にしがみつき，父親の顔と父親の友人の顔を交互に見ている。しばらくすると，Aちゃんは緊張が解けた様子で，友人が立ち去るときには少し笑顔を見せた。

Aちゃんの様子を説明する用語として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 3か月微笑

2 社会的参照

3 クーイング

4 自己中心性

5 二項関係

問題 70 高齢者の年齢規定に関する次の記述のうち，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律では，高年齢者を 75 歳以上としている。

2 「高齢者虐待防止法」では，高齢者を 65 歳以上としている。

3 高齢者の医療の確保に関する法律では，後期高齢者を 65 歳以上としている。

4 道路交通法では，免許証の更新の特例がある高齢運転者を 60 歳以上としている。

5 老人福祉法では，高齢者を 55 歳以上としている。

（注）「高齢者虐待防止法」とは，「高齢者虐待の防止，高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

問題 71 加齢に伴う嚥下機能（えんげきのう）の低下の原因に関する次の記述のうち，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 舌骨の位置の上昇

2 咽頭の位置の上昇

3 舌骨上筋の増大

4 喉頭挙上の不足

5 咳嗽反射（がいそうはんしゃ）の増強

問題 72 老年期の記憶と注意機能に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 自分の若い頃の記憶では，40歳代の頃の出来事をよく覚えている。

2 数字の逆唱課題で答えられる数字の個数は，加齢による影響を受けない。

3 複数のことを同時に行う能力は，加齢によって低下する。

4 騒がしい場所での作業効率は，若年者より高齢者が高い。

5 エピソード記憶は，加齢による影響を受けない。

問題 73 高齢者において，心不全（heart failure）が進行したときに現れる症状に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 安静にすることで速やかに息切れが治まる。

2 運動によって呼吸苦が軽減する。

3 チアノーゼ（cyanosis）が生じる。

4 呼吸苦は，座位より仰臥位（背臥位）の方が軽減する。

5 下肢に限局した浮腫が生じる。

問題 74 Bさん（82歳，男性）は脳卒中（stroke）による右片麻痺がある。ほとんどベッド上の生活で，排泄（はいせつ）もおむつを使用している。一週間前から咳（せき）と鼻汁があり，37.2℃の微熱で，元気がなく，いつもよりも動きが少なかった。食欲も低下して食事を残すようになっていた。今日，おむつの交換をしたときに仙骨部の皮膚が赤くなり一部に水疱（すいほう）ができていた。

Bさんの皮膚の状態とその対応に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 圧迫によって血流が悪くなったためである。

2 仙骨部にこうしたことが起こるのは，まれである。

3 食事量の低下とは無関係である。

4 体位変換は，できるだけ避ける。

5 おむつの交換は，できるだけ控える。

問題 75 次のうち，高齢者の栄養状態を良好に維持するための対応として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 歯科健康診査を受ける。

2 複数の薬剤を併用する。

3 外出を控える。

4 一人で食事をする。

5 たんぱく質を制限する。

問題 76　糖尿病（diabetes mellitus）のある高齢者（要介護1）が転倒して，骨折（fracture）した。
入院治療後に再び自宅療養を続けるための専門職の役割として，正しいものを 1つ選びなさい。

1 看護師は，糖尿病（diabetes mellitus）の薬の処方箋を交付する。
2 理学療法士は，糖尿病（diabetes mellitus）の食事メニューを考える。
3 管理栄養士は，自宅で料理ができるような作業訓練をする。
4 訪問介護員（ホームヘルパー）は，居宅サービス計画を立案する。
5 介護支援専門員（ケアマネジャー）は，訪問リハビリテーションの利用を提案する。

認知症の理解

問題 77　2012年（平成 24 年）の認知症高齢者数と 2025年（平成 37 年）の認知症高齢者数に関する推計値（「平成 29 年版高齢社会白書」（内閣府））の組合せとして，適切なものを 1つ選びなさい。

1 162 万人 約 400 万人
2 262 万人 約 500 万人
3 362 万人 約 600 万人
4 462 万人 約 700 万人
5 562 万人 約 800 万人

（注）平成 37 年とは令和 7 年のことである。

問題 78 認知症（dementia）の行動・心理症状（BPSD）に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 トイレの水を流すことができない。

2 物事の計画を立てることができない。

3 言葉を発することができない。

4 親しい人がわからない。

5 昼夜逆転が生じる。

問題 79 高齢者のせん妄（delirium）の特徴として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 薬剤によって生じることがある。

2 症状の変動は少ない。

3 意識レベルは清明であることが多い。

4 徐々に悪化する場合が多い。

5 幻覚を伴うことは少ない。

問題 80 認知症（dementia）の初期症状に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 血管性認知症（vascular dementia）では，幻視が認められる。

2 正常圧水頭症（normal pressure hydrocephalus）では，歩行障害が認められる。

3 前頭側頭型認知症（frontotemporal dementia）では，エピソード記憶の障害が認められる。

4 アルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）では，失禁が認められる。

5 レビー小体型認知症（dementia with Lewy bodies）では，もの盗（と）られ妄想が認められる。

問題 81 認知症（dementia）の発症リスクを低減させる行動に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 抗認知症薬を服用する。

2 睡眠時間を減らす。

3 集団での交流活動に参加する。

4 運動の機会を減らす。

5 飽和脂肪酸を多く含む食事を心がける。

問題 82 抗認知症薬に関する次の記述のうち，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 若年性アルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type with early onset）には効果がない。

2 高度のアルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）には効果がない。

3 レビー小体型認知症（dementia with Lewy bodies）には効果がない。

4 症状の進行を完全に止めることはできない。

5 複数の抗認知症薬の併用は認められていない。

問題 83 前頭側頭型認知症（frontotemporal dementia）の症状のある人への介護福祉職の対応として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 周回がある場合は，GPS追跡機で居場所を確認する。

2 甘い食べ物へのこだわりに対しては，甘い物を制限する。

3 常同行動がある場合は，本人と周囲の人が納得できる生活習慣を確立する。

4 脱抑制がある場合は，抗認知症薬の服薬介護をする。

5 施設内で職員に暴力をふるったときは，警察に連絡する。

問題 84　Cさん（78歳，男性，要介護 2 ）は，4 年前にアルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）と診断を受け，通所介護（デイサービス）を週 1 回利用している。以前からパソコンで日記をつけていたが，最近はパソコンの操作に迷い，イライラして怒りっぽくなったと娘から相談を受けた。介護福祉職が娘に対して最初に行う助言の内容として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 パソコンの処分

2 パソコンの使い方の手助け

3 日記帳の購入

4 薬物治療について主治医に相談

5 施設入所について介護支援専門員（ケアマネジャー）に相談

問題 85　認知症対応型共同生活介護（グループホーム）で生活している軽度のアルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）のDさんは，大腿骨（だいたいこつ）の頸部（けいぶ）を骨折（fracture）して入院することになった。認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の介護福祉職が果たす役割として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 理学療法士に，リハビリテーションの指示をしても理解できないと伝える。

2 介護支援専門員（ケアマネジャー）に，地域ケア会議の開催を依頼する。

3 医師に，夜間は騒ぐ可能性があるので睡眠薬の処方を依頼する。

4 看護師に，日常生活の状況を伝える。

5 保佐人に，治療方法の決定を依頼する。

問題 86 Eさん（75歳，男性）は，1年ほど前に趣味であった車の運転をやめてから，やる気が起こらなくなり自宅に閉じこもりがちになった。そのため，家族の勧めで介護予防教室に参加するようになった。最近，Eさんは怒りっぽく，また，直前の出来事を覚えていないことが増え，心配した家族が介護福祉職に相談した。相談を受けた介護福祉職の助言として，最も適切なものを1つ選びなさい。

1「認知症（dementia）でしょう」

2「趣味の車の運転を再開するといいでしょう」

3「老人クラブに参加するといいでしょう」

4「音楽を流して気分転換するといいでしょう」

5「かかりつけ医に診てもらうといいでしょう」

障害の理解

問題87 ICIDH（International Classification of Impairments, Disabilities and Handicaps：国際障害分類）における能力障害として，適切なものを1つ選びなさい。

1 日常生活動作（Activities of Daily Living：ADL）の障害

2 運動麻痺

3 失語

4 職場復帰困難

5 経済的不利益

問題 88 「障害者差別解消法」に関する次の記述のうち，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 法の対象者は，身体障害者手帳を持っている人である。

2 合理的配慮とは，全ての障害者に同じ配慮をすることである。

3 共生社会の実現を目指している。

4 障害者は，合理的配慮の提供に努めなければならない。

5 障害者差別解消支援地域協議会は，民間事業者で組織される。

（注）「障害者差別解消法」とは，「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」のことである。

問題 89 痙直型（けいちょくがた）や不随意運動型（アテトーゼ型（athetosis））などの分類がある疾患として，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 筋ジストロフィー（muscular dystrophy）

2 脊髄小脳変性症（spinocerebellar degeneration）

3 脳血管疾患（cerebrovascular disease）

4 脳性麻痺（cerebral palsy）

5 脊髄損傷（spinal cord injury）

問題 90 内因性精神障害に分類される疾患として，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 脳腫瘍（brain tumor）

2 アルコール依存症（alcohol dependence）

3 パニック障害（panic disorder）

4 認知症（dementia）

5 統合失調症（schizophrenia）

問題 91 Fさん（26歳）は重度の知的障害があり，施設入所支援を利用している。次のうち，Fさんが地域移行するときの社会資源として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 ケアハウス

2 共同生活援助（グループホーム）

3 自立支援医療

4 精神科病院

5 同行援護

問題 92 自閉症スペクトラム障害（autism spectrum disorder）の特性として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 読み書きの障害

2 社会性の障害

3 注意の障害

4 行為障害

5 運動障害

問題 93 筋萎縮性側索硬化症（amyotrophic lateral sclerosis：ALS）に関する次の記述のうち，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 免疫疾患である。

2 振戦や筋固縮が主な症状である。

3 視力や聴力は保たれる。

4 運動失調が現れる。

5 全身の臓器に炎症を起こす。

問題 94 Gさん（56歳，男性）は，糖尿病性網膜症（diabetic retinopathy）に伴う眼底出血を繰り返して，治療を受けていた。医師から失明は避けられないと説明を受けた。その後，Gさんは周囲に怒りをぶつけたり，壁に頭を打ちつけたりという行動がみられるようになった。このときのGさんの障害受容の状況として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 ショックではあるが，不安はそれほど強くない。

2 自分には障害はないと否認する。

3 前向きに自己努力を図ろうとする。

4 否認ができずに混乱する。

5 新しい価値観や役割を見いだす。

問題 95 パーキンソン病（Parkinson disease）のHさんは，最近，立位時の前傾姿勢が強くなり，歩行時の方向転換が不安定になり始めた。日常生活動作には介助を必要としない。Hさんのホーエン・ヤール重症度分類として，最も適切なものを 1つ選びなさい。

1 ステージⅠ

2 ステージⅡ

3 ステージⅢ

4 ステージⅣ

5 ステージⅤ

問題 96 制度化された地域の社会資源として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 家族会が行う悩み相談

2 近隣の住民からの善意の声かけ

3 同居家族が行う身の回りの介護

4 コンビニエンスストアによる見守り

5 民生委員が行う相談・援助

こころとからだのしくみ

問題 97 マズロー(Maslow,A.)の欲求階層説の所属・愛情欲求に相当するものとして，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 生命を脅かされないこと

2 他者からの賞賛

3 自分の遺伝子の継続

4 好意がある他者との良好な関係

5 自分自身の向上

問題 98 皮膚の痛みの感覚を受け取る大脳の機能局在の部位として，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 頭頂葉

2 前頭葉

3 側頭葉

4 後頭葉

5 大脳辺縁系

問題 99 爪や指の変化と，そこから推測される疾患・病態との組合せとして，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 爪の白濁　チアノーゼ(cyanosis)

2 巻き爪　心疾患

3 さじ状爪　鉄欠乏性貧血(iron deficiency anemia)

4 ばち状指　栄養障害

5 青紫色の爪　爪白癬(つめはくせん)

問題 100 口臭に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 歯がない場合に起こりやすい。

2 唾液量が多いと生じる。

3 ウイルス感染の原因となることがある。

4 食事量が増加した場合に起こりやすい。

5 他者との交流を避ける原因となることがある。

問題 101 高齢者の大腿骨頸部骨折(femoral neck fracture)に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 転落によって生じることが最も多い。

2 骨折(fracture)の直後は無症状である。

3 リハビリテーションを早期に開始する。

4 保存的治療を行う。

5 予後は良好である。

問題 102 摂食・嚥下（えんげ）のプロセスに関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 先行期は，唾液分泌が増加する。

2 準備期は，嚥下性無呼吸（えんげせいむこきゅう）がみられる。

3 口腔期（こうくうき）は，喉頭が閉鎖する。

4 咽頭期は，食塊を形成する。

5 食道期は，随意的な運動である。

問題 103 Jさん（80歳，男性）は，アルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）と診断され，半年前から認知症対応型共同生活介護（グループホーム）に入居している。最近，Jさんは，トイレに行きたいと言ってグループホーム内を歩き回った後に，失禁するようになった。

Jさんの排泄（はいせつ）の状態として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 反射性尿失禁

2 心因性頻尿

3 溢流性尿失禁（いつりゅうせいにょうしっきん）

4 機能性尿失禁

5 腹圧性尿失禁

問題 104 正常な尿に関する次の記述のうち，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 1 日に約 1 g のたんぱく質が排出される。

2 1 日に約 10 g のブドウ糖が排出される。

3 排尿直後はアンモニア臭がする。

4 排尿直後はアルカリ性である。

5 排尿直後は淡黄色で透明である。

問題 105 弛緩性便秘（しかんせいべんぴ）の原因に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 食物繊維の摂取不足

2 排便を我慢する習慣

3 腹圧の低下

4 大腸のけいれん

5 がん（cancer）による通過障害

問題 106 抗ヒスタミン薬の睡眠への影響として，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 就寝後，短時間で覚醒する。

2 夜間に十分睡眠をとっても，日中に強い眠気がある。

3 睡眠中に足が痛がゆくなる。

4 睡眠中に無呼吸が生じる。

5 夢の中の行動が，そのまま現実の行動として現れる。

問題 107 終末期に自分が望むケアをあらかじめ書面に示しておくことを表す用語として，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 ターミナルケア（terminal care）

2 インフォームドコンセント（informed consent）

3 リビングウィル（living will）

4 デスカンファレンス（death conference）

5 グリーフケア（grief care）

問題 108 死亡直前にみられる身体の変化として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 関節の強直

2 角膜の混濁

3 皮膚の死斑（しはん）

4 下顎呼吸の出現

5 筋肉の硬直

＜領域：医療的ケア＞

医療的ケア

問題 109 介護福祉士が医師の指示の下で行う喀痰吸引（かくたんきゅういん）の範囲として，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 咽頭の手前まで

2 咽頭まで

3 喉頭まで

4 気管の手前まで

5 気管分岐部まで

問題 110 2011年（平成 23 年）の社会福祉士及び介護福祉士法の改正に基づいて，介護福祉士による実施が可能になった喀痰吸引等（かくたんきゅういんとう）の制度に関する次の記述のうち，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 喀痰吸引（かくたんきゅういん）や経管栄養は，医行為から除外された。

2 喀痰吸引等（かくたんきゅういんとう）を行うためには，実地研修を修了する必要がある。

3 介護福祉士は，病院で喀痰吸引（かくたんきゅういん）を実施できる。

4 介護福祉士は，この制度の基本研修の講師ができる。

5 実施できる行為の一つとして，インスリン注射がある。

問題 111 Kさん（76歳）は，日頃から痰（たん）がからむことがあり，介護福祉士が喀痰吸引（かくたんきゅういん）を行っている。鼻腔内吸引（びくうないきゅういん）を実施したところ，吸引物に血液が少量混じっていた。Kさんは，「痰（たん）は取り切れたようだ」と言っており，呼吸は落ち着いている。

このときの介護福祉士の対応に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 出血していそうなところに吸引チューブをとどめる。

2 吸引圧を弱くして再度吸引をする。

3 血液の混じりがなくなるまで繰り返し吸引をする。

4 鼻腔（びくう）と口腔（こうくう）の中を観察する。

5 鼻腔内（びくうない）を消毒する。

問題 112 口腔内（こうくうない）・鼻腔内（びくうない）の喀痰吸引（かくたんきゅういん）に必要な物品の管理に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 吸引チューブの保管方法のうち，乾燥法では，浸漬法（しんしほう）に比べて短時間で細菌が死滅する。

2 浸漬法（しんしほう）で用いる消毒液は，72時間を目安に交換する。

3 吸引チューブの洗浄には，アルコール消毒液を用いる。

4 吸引チューブの洗浄水は，24時間を目安に交換する。

5 吸引物は，吸引びんの 70～80％になる前に廃棄する。

問題 113 経管栄養の実施時に，冷蔵庫に保管していた栄養剤を指示どおりの温度にせずにそのまま注入したときに起こる状態として，最も可能性の高いものを 1 つ選びなさい。

1 呼吸困難

2 胃ろう周囲のびらん

3 下痢

4 褥瘡（じょくそう）

5 低血糖

＜領域：総合問題＞

総合問題

（総合問題 1 ）

次の事例を読んで，問題 114 から問題 116 までについて答えなさい。

〔事例〕

Lさん（78歳，女性）は一人暮らしをしている。「もったいない」が口癖で，物を大切にし，食べ物を残さないようにして生活している。半年前，脳の細い血管が詰まっていることがわかり，入院して治療を受けた。

左半身にしびれがあり，右膝の変形性関節症（osteoarthritis）で痛みもあったために，介護保険の申請をしたところ，要介護 1 になった。家事はできるだけ自分でしたいという希望から，週に 2回，訪問介護（ホームヘルプサービス）を利用して，掃除と調理を訪問介護員（ホームヘルパー）と一緒にしている。

問題 114 Lさんが入院するきっかけになった脳の疾患として，適切なものを 1つ選びなさい。

1 ラクナ梗塞（lacunar infarction）

2 くも膜下出血（subarachnoid hemorrhage）

3 慢性硬膜下血腫（chronic subdural hematoma）

4 正常圧水頭症（normal pressure hydrocephalus）

5 高次脳機能障害（higher brain dysfunction）

問題 115　ある日，Lさんと一緒に調理していた訪問介護員（ホームヘルパー）は，賞味期限が 2 日前に切れた缶詰を見つけた。

Lさんに対して訪問介護員（ホームヘルパー）がとる行動として，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 黙って処分する。

2 食べてはいけないと伝える。

3 食べやすいように，缶のふたを開けておく。

4 食べ方を相談する。

5 保存容器に移して保管するように勧める。

問題 116　介護保険の申請をしてから半年がたち，更新申請の時期になった。この半年でLさんは，訪問介護員（ホームヘルパー）が来ない日もいすに座って調理をするなど，回復してきている。更新申請の結果，Lさんは要支援 1 になった。

次のうち，Lさんの介護予防サービス・支援計画書を作成する者として，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 訪問介護事業所の訪問介護員（ホームヘルパー）

2 生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーター

3 地域包括支援センターの主任介護支援専門員

4 訪問介護事業所のサービス提供責任者

5 生活介護のサービス管理責任者

（総合問題 2 ）

次の事例を読んで，問題 117 から問題 119 までについて答えなさい。

〔事例〕

Mさん（80歳，男性）は，2年前にアルツハイマー型認知症（dementia of the Alzheimer's type）と診断された。Mさんは自宅で暮らし続けることを希望して，介護保険サービスを利用しながら妻と二人で生活していた。その後，Mさんの症状が進行して妻の介護負担が大きくなったため，Mさんは，U社会福祉法人が運営する介護老人福祉施設に入所することになった。Mさんの入所当日，担当のA介護福祉職は，生活相談員が作成した生活歴や家族構成などの基本情報の記録を事前に確認した上で，Mさんと関わった。

問題 117 次のうち，A介護福祉職が確認した記録として，適切なものを 1つ選びなさい。

1 施設サービス計画書

2 インシデント報告書

3 エコマップ

4 プロセスレコード

5 フェイスシート

問題 118 入所当日の昼食後，A介護福祉職はMさんに歯ブラシと歯磨き粉を渡して，歯磨きを促した。しかし，Mさんは歯ブラシと歯磨き粉を持ったまま，不安そうな顔で歯を磨こうとしなかった。

このときのMさんの症状に該当するものとして，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 幻視

2 失行

3 振戦

4 脱抑制

5 常同行動

問題 119 面会に訪れた妻はA介護福祉職に，「最初は夫を施設に入れて申し訳ない気持ちもあったが，元気そうな夫を見て，今はこの施設を利用してよかったと思っている」と話した。

A介護福祉職は妻の発言を受けて，介護サービスをもっと気軽に利用してもらうための取り組みが必要であると考えた。そこで，A介護福祉職は施設職員と検討した。その結果，地域の家族介護者を対象に，介護に関する情報提供や交流を図る場を無料で提供することを，独自の事業として継続的に行うことを法人として決定した上で，必要な手続きを行うこととした。

U社会福祉法人が行うこととした事業に該当するものとして，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 公益事業

2 日常生活自立支援事業

3 相談支援事業

4 自立相談支援事業

5 地域生活支援事業

（総合問題 3 ）

次の事例を読んで，問題 120 から問題 122 までについて答えなさい。

〔事例〕

Bさん（22歳，男性）は，19歳の時に統合失調症（schizophrenia）を発症し，精神保健指定医の診察の結果，入院の必要があると診断された。Bさん自身からは入院の同意が得られず，父親の同意で精神科病院に入院した。その後，数回の入退院を繰り返した後，21歳から居宅介護を週 1 回，訪問看護を月 2 回，デイケアを週 3 回利用しながら一人暮らしをしている。

居宅介護では，料理や掃除，買物などの介護福祉職の支援を受けているが，Bさんも調子の良いときは一緒に行っている。訪問看護では，Bさんは，服薬を忘れることがあるため，看護師と一緒に薬の飲み忘れがないかを確認している。また，デイケアでは，運動と園芸のグループに参加している。

問題 120 Bさんが 19歳で精神科病院に入院したときの入院形態として，正しいものを 1 つ選びなさい。

1 任意入院

2 医療保護入院

3 応急入院

4 措置入院

5 緊急措置入院

問題 121 Bさんは，居宅介護のC介護福祉職にはデイケアや生活のことについて安心して話すようになってきた。ある日，C介護福祉職が掃除をしていて，薬が 2 週間分内服されていないことを見つけた。また，Bさんは，「Cさんにだけ話します。みんなが私の悪口を言って，電波を飛ばして監視しています」とおびえながら話した。

話を聞いたC介護福祉職のBさんに対する最初の言葉かけとして，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1「今すぐ薬を飲んでください」

2「悪口の内容を詳しく教えてください」

3「薬を飲んでいないからですよ」

4「医師に話しておきますね」

5「それは不安ですね」

問題 122 Bさんは，C介護福祉職と話したことをきっかけに，定期的に服薬できるようになり，以前と同じ支援を受けながら一人暮らしを続けている。最近は，デイケアで就労を目指すグループ活動に自ら参加するようになった。Bさんは，「就労に挑戦してみたい」という気持ちはあるが，就労経験のある他のメンバーの失敗談を聞くと，「自信がない」とも言っている。

Bさんへの支援に関する次の記述のうち，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 自分で料理と掃除ができるようになることが優先であると話す。

2 服薬ができなかったことを取り上げ，治療に専念するように話す。

3 無理せず，今の生活を維持することが大切であると話す。

4 長所を一緒に探し，どのような仕事が向いているのかを考えようと話す。

5 他のメンバーの失敗原因を考え，失敗しない対策をしようと話す。

（総合問題 4 ）

次の事例を読んで，問題 123 から問題 125 までについて答えなさい。

〔事例〕

Dさん（59歳，女性）は 30年前に関節リウマチ（rheumatoid arthritis）を発症して，現在，障害者支援施設に入所している。Dさんは，朝は手の動きが悪く痛みがあるが，午後，痛みが少ないときは関節を動かす運動を行っている。足の痛みで歩くのが難しく車いすを使用しているが，最近は手の痛みが強くなり，自分で操作することが難しい。また，食欲がなく，この 1 か月間で体重が 2 kg減っている。夜中に目が覚めてしまうこともある。

問題 123 Dさんの朝の症状の原因として，最も可能性が高いものを 1 つ選びなさい。

1 睡眠不足

2 低栄養

3 平衡感覚の低下

4 筋力低下

5 関節の炎症

問題 124 使っていた車いすを自分で操作することが困難になったDさんが，「障害者総合支援法」で電動車いすを購入するときに利用できるものとして，適切なものを 1 つ選びなさい。

1 介護給付費

2 補装具費

3 自立支援医療費

4 訓練等給付費

5 相談支援給付費

（注）「障害者総合支援法」とは，「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。

問題 125 Dさんは，「ここ数日，朝だけでなく 1 日中，何もしないのに手足の痛みが強くなってきた」と訴えている。

日常生活で，Dさんが当面留意すべきこととして，最も適切なものを 1 つ選びなさい。

1 前あきの衣類より，かぶりの衣類を選ぶ。

2 ベッドのマットレスは，柔らかいものを使用する。

3 関節を動かす運動を控える。

4 できるだけ低いいすを使う。

5 頸部（けいぶ）が屈曲位になるように，高めの枕を使用する。